

【基本方針2 組織運営】

能率的で活力に満ちた職員一人ひとりが輝く組織・職場づくりの推進

項目番号	21
取組分類	進捗管理項目

実施項目名	業務継続計画の策定等の推進	所管課	防災危機管理課
主な課題	大規模な災害の発生等、ヒト、モノ、情報及びライフラインなどの利用できる資源に制約がある状況下においては、適切に業務執行を行うことは大変困難となります。 県の機関が被災した場合でも、業務継続計画で定める方針に基づき、限られた人的・物的資源の下で、非常時優先業務を実施できるようにする必要があります。		
取組内容	出先機関における業務継続計画（BCP）を策定し、応急業務及び継続性の高い通常業務（非常時優先業務）を特定するとともに、非常時優先業務の業務継続に必要な資源の確保・配分を取り決め、これらの手順を簡素化し、指揮命令系統を明確化することで、業務運営の改善を図ります。		
取組効果	災害発生時に業務立ち上げ時間が短縮され、災害直後の業務レベルの向上、災害対応業務のために必要なマンパワーの確保等が図られます。		
行政運営の変化（県民の目線）	災害時に行政が優先して取り組むべき業務を事前に整理し、職員へ周知徹底することにより、県民の救出・救助活動や復旧・復興活動の効率化・迅速化が図られます。		

■年度ごとの具体的な取組

取組項目	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (H31)	2020 (H32)	2021 (H33)	達成目標
1 災害対策本部設置運営訓練（図上訓練）の実施	北部地方本部	南部地方本部	宮古地方本部	中部地方本部	八重山地方本部	災害発生後に優先すべき業務内容の検討、業務運営の改善による災害発生時の対応の強化
2 出先機関における業務継続計画の策定		北部地方本部版のたたき台、業務継続計画策定	南部地方本部・宮古地方本部版のたたき台、業務継続計画策定	中部地方本部版のたたき台、業務計画策定	八重山地方本部版のたたき台、業務継続計画策定	
3 市町村における業務継続計画策定の支援		北部地域市町村の計画策定支援	南部地域市町村の計画策定支援	宮古地域、中部地域市町村の計画策定支援	八重山地域市町村の計画策定支援	

■成果指標

成果指標名	基準値	年度ごとの目標値			
		2018(H30)	2019(H31)	2020(H32)	2021(H33)
1 沖縄県における業務継続計画の策定率	16.7% (本庁のみ)			→	100%
2 県内市町村における業務継続計画の策定率	24.4% (H28実績)			→	100%

【参考】これまでの主な取組

平成28年2月に、沖縄県業務継続計画（本庁舎版）を策定した。
